



発行者 松本市双葉4番16号  
松本市民生委員・児童委員協議会  
会長 朝倉康直

# ふれあい

新会長あいさつ



新会長 朝倉康直

「助け合いのきずなが  
一歩前に進む力に」

民生委員制度は、1917（大正6）年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとし110年の歴史があります。

私達は、先人たちが築いてきた仕事を引き継ぎながら、時代に即したやり方を作る時に差し掛かりました。

急激な少子化、高齢化、人口減少社会、物価高、経済格差、地域格差、

子どもの貧困問題等数え上げればきりがありません。

それらの問題や、市民の皆さんが抱えている課題を拾い上げ、関係機関につなげる民生委員・児童委員の役割の重要性は求められています。

活動スタイルの見直しを含め、皆さんと手を携えて新しい時代を開く方法に取り組んで行きたいと思えます。

どうぞよろしくお願いいたします。



前会長あいさつ



前会長 草深邦子

「訪問でつなぐ  
絆を大切に」

松本市の民生委員・児童委員協議会は令和5年度設立100周年を迎え、記念式典を挙行しました。記念誌の副題を「地域とともに未来へ繋ぐ」とし、私達の活動は常に地域と共にあることを心に留め、活動を未来に繋げて欲しいという思いからです。

見守り訪問は私達の活動の基本です。この基本だけは継続して欲しいと

思っております。

しかし、委員の活動も時代に即した方法を考える時期が来たのではないかと思います。

市民生活の中に様々な問題が山積されている現在、私達の民生委員・児童委員の役割はますます重要になると思えます。

前例の活動慣習にこだわることなく、新しい活動スタイルを皆で考え、構築していただけたらと思っております。

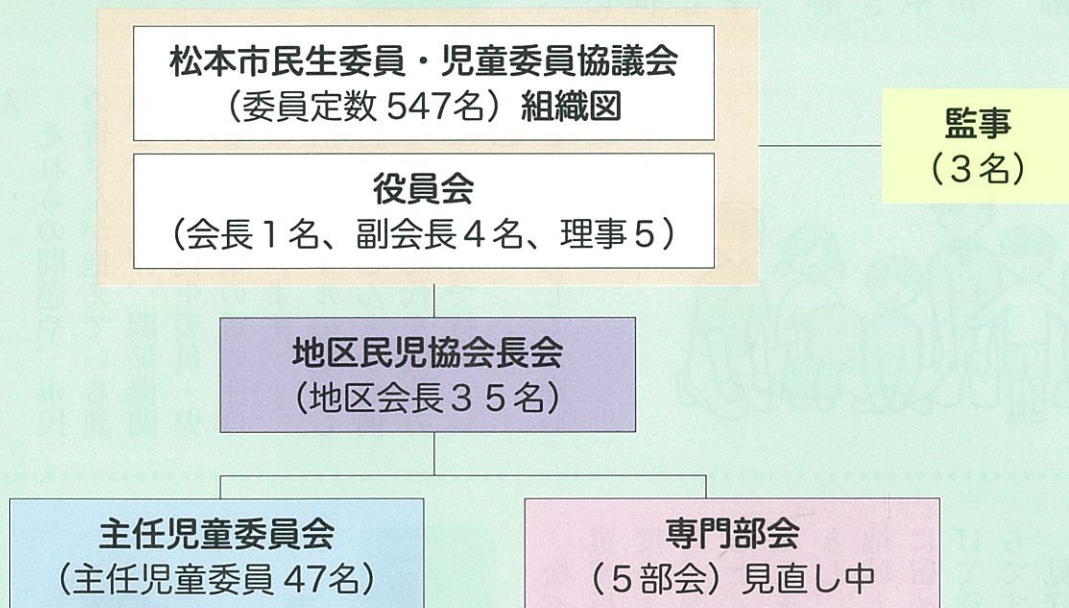
いたらぬ私に数々のご指導・ご協力をいただきましたことに紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

委員皆様さんのご健康と、ご活躍を祈念して、会長退任の挨拶といたします。

## 松本市民生委員・児童委員協議会 新役員 (令和7年12月から)

監事	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	副会長	副会長	副会長	会長
上原	服部	大月	百瀬	柴田	古波田	井上	草深	山岸	田原	中村	上條	朝倉
良友	美子	ひろ子	佳典	康光	守	真由巳	邦子	勝子	則人	宗晴	祐史	康直
(神林)	(第一)	(城北)	(中山)	(寿台)	(波田)	(第二)	(安原)	(四賀)	(梓川)	(白板)	(安曇)	(入山辺)

## 松本市民生委員・児童委員協議会 組織図



### 号外について

広報誌ふれあいについては、松本市民生委員・児童委員協議会の広報部会が作成を行ってまいりましたが組織の見直し中であるため、今回は号外の発行となりました。

松本市民生委員・児童委員協議会だより  
「ふれあい」バックナンバーはこちら

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/60/165159.html>



皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

取り上げてほしいテーマなどがございましたら事務局までお知らせください。

TEL(38)7671 / FAX(34)0180 mail:hokubu-chiiki@syakyo-matsumoto.or.jp